

新基地建設反対名護共同センターニュース

「新基地阻止！」安倍政権へ怒りの審判 高良氏大差で当選、改憲阻止の先頭に



「当確」にカチャーシーで喜びあう高良氏（中央）ら「オール沖縄」の人々

21日午後8時。複数のテレビ局が「高良鉄美氏当確」と報じました。開票を見守っていた那覇市内の会場には高良夫妻、照屋選対本部長、デニー知事、赤嶺衆院議員など国会議員・地方議員などが勢ぞろいし「やったー！」などと歓声と拍手が響き渡りました。高良氏は「この1年間で4度も民意を示した意義は大きい。この民意をバッキン国会で論戦に挑みたい」と抱負を述べました。デニー知事は「県民の民意がまたも示された。憲法学者を国会に送りだし心強い」と話しました。赤嶺政賢衆院議員などオール沖縄の国会議員らと握手を交わし合い、喜びと新たなたたかひへの決意を共有しました。

平和と自然愛するウチナーンチュの心示す

「辺野古ノー」と国会で訴えたい」
高良さん テント村で報告とお礼



当選から一夜明けた22日、高良鉄美さんはキャンプ・シュワブゲート前テント村を訪問、抗議活動をしてきた市民約60人を前に当選の報告とお礼の挨拶をしました。高良さんは「辺野古にしているうちなんちゆの民意で当選できた。国会の場で辺野古の現状を変えられるように、辺野古はノーと訴えたい」と表明。市民はタカラコイルと指笛や拍手で応え、握手攻めで盛り上がりました。辺野古住民の金城武政さん（62）は「高良さんの勝利で、平和と自然を愛するウチナーンチュの心が示された」と話していました。

民意を“ごぼう抜き” 参院選翌日も辺野古工事強行

政府は選挙翌日の22日も、キャンプ・シュワブゲート前から土砂搬入などを強行しました。ゲート前での昼の座り込みに伊波洋一参院議員も参加しましたが、機動隊は伊波氏を含む市民をごぼう抜きしました。県民は「選挙で示された民意を尊重しろ!」「民主主義を守れ」と抗議の声を上げました。



ごぼう抜きされる伊波参院議員や市民

不屈館からのお知らせ 沖縄の戦後史講演会

- 日時：8月3日（土）
10時～12時
- 場所：不屈館
- 講師：平良宗潤氏
（不屈館運営委員長、県歴教協委員長）
申し込不要、どなたでも歓迎。
問い合わせ先・不屈館
〒900-0031 那覇市若狭2丁目21-5
☎098-943-8374 Fax098-843-8375

カメジロー「不屈の生涯」ロードショー



「米軍が最も恐れた男
その名はカメジロー」
から2年！続編が完成
8月17日(土)より
沖縄先行ロードショー
那覇・桜坂劇場にて
前売特別鑑賞券
絶賛発売中 ¥1200
(当日一般 ¥1700)
各プレイガイドや共同センターで扱っています。